

AdjustScale 説明書

改訂 1.1 2009 年 6 月 11 日
aki

目次

1. はじめに	3
1.1. 本書の内容	3
1.2. AdjustScale とは	3
2. 利用環境	3
3. ソフトの形態と権利	3
4. 免責	3
5. 解凍されるファイル	3
6. インストール、アンインストール	3
6.1. アドイン・ファイル格納	3
6.2. アドイン登録と解除	4
7. 使い方	9
7.1. スケール調整用ダイアログを表示する	9
7.2. スケールの調整方法	9
7.3. その他	10
8. 使用上の制限、その他	11
8.1. 使用上の制限	11
8.2. 問合せ先	12
図 1 : Excel のオプション、セキュリティ センター	4
図 2 : セキュリティ センター、信頼できる場所	5
図 3 : Excel のオプション、アドイン	6
図 4 : アドイン (MS Excel 2007)	7
図 5 : アドイン (MS Excel 2003)	8
図 6 : スケール調整用ダイアログの例	9
図 7 : タブ「直接」の例	10
図 8 : 縦軸が左右にある場合のタブ「調整」の例	11
図 9 : タブ「設定」の例	11
図 10 : 簡易説明表示	11
表 1 : アドイン用フォルダ	3
表 2 : 改訂履歴 - AdjustScale 説明書	12

1. はじめに

1.1. 本書の内容

本書では AdjustScale のインストール方法や操作方法について説明します。
(本書 PDF ファイルには「しおり」が付いています。)

1.2. AdjustScale とは

AdjustScale は MS Excel グラフのスケール調整用アドイン (拡張ソフト) です。
グラフのスケールを調整することで、作成者、表現者の意図や目的に沿ったグラフにします。
AdjustScale は、グラフを見ながら、ズーム (拡大、縮小) やシフト (移動) を簡単な操作で行うことができます。

2. 利用環境

MS Excel 2007、あるいは、MS Excel 2003 とその動作環境。
説明書を参照するには PDF ファイルのビューアが必要です。

3. ソフトの形態と権利

AdjustScale は誰でも利用できるフリーソフトですが、著作権を含めその他の権利は作者に帰属します。

4. 免責

作者は AdjustScale により使用者が損害を被ることは、全く意図していないことを宣言します。しかしながら、作者の意図に反して結果的に損害を被る恐れがあることを否定できません。AdjustScale による損害や、AdjustScale を使用できないことによる損害に対し、作者はその責を負いません。

5. 解凍されるファイル

ダウンロードしたファイルを解凍すると下記のファイルが格納されているはずです。

- (1) AdjustScale00.xla..... アドイン本体です。
- (2) AdjustScale.pdf..... 今見ているこの説明書です。

6. インストール、アンインストール

(便宜上、本書でも簡単に説明しますが、詳細については MS Excel の説明書をご覧ください。
AdjustScale は一般のアドインと同様であり、特別に注意を必要とする事項はありません。)

6.1. アドイン・ファイル格納

ダウンロードしたファイルを解凍して得られたファイル AdjustScale00.xla をアドイン用フォルダに格納します。(任意のフォルダでも可能ですが、管理上、このようにすることをお勧めします。)

アドイン用フォルダは、通常、ユーザーを **user** とすると、下記の通りです。

表 1 : アドイン用フォルダ

O.S.	アドイン用フォルダ (通常)
Windows Vista	C:\¥Users¥ user ¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥AddIns
Windows XP	C:\¥Documents and Settings¥ user ¥Application Data¥Microsoft¥AddIns

新規インストールではなく、バージョンを更新する場合は、(MS Excel が動作していない状態で) アドイン・ファイル AdjustScale00.xla を上書きするだけで、以降の操作は不要です。

6.2. アドイン登録と解除

AdjustScale アドインを使用することを MS Excel に登録します。なお、登録結果は記憶されるため、MS Excel を終了したとしても毎回行う必要はありません。

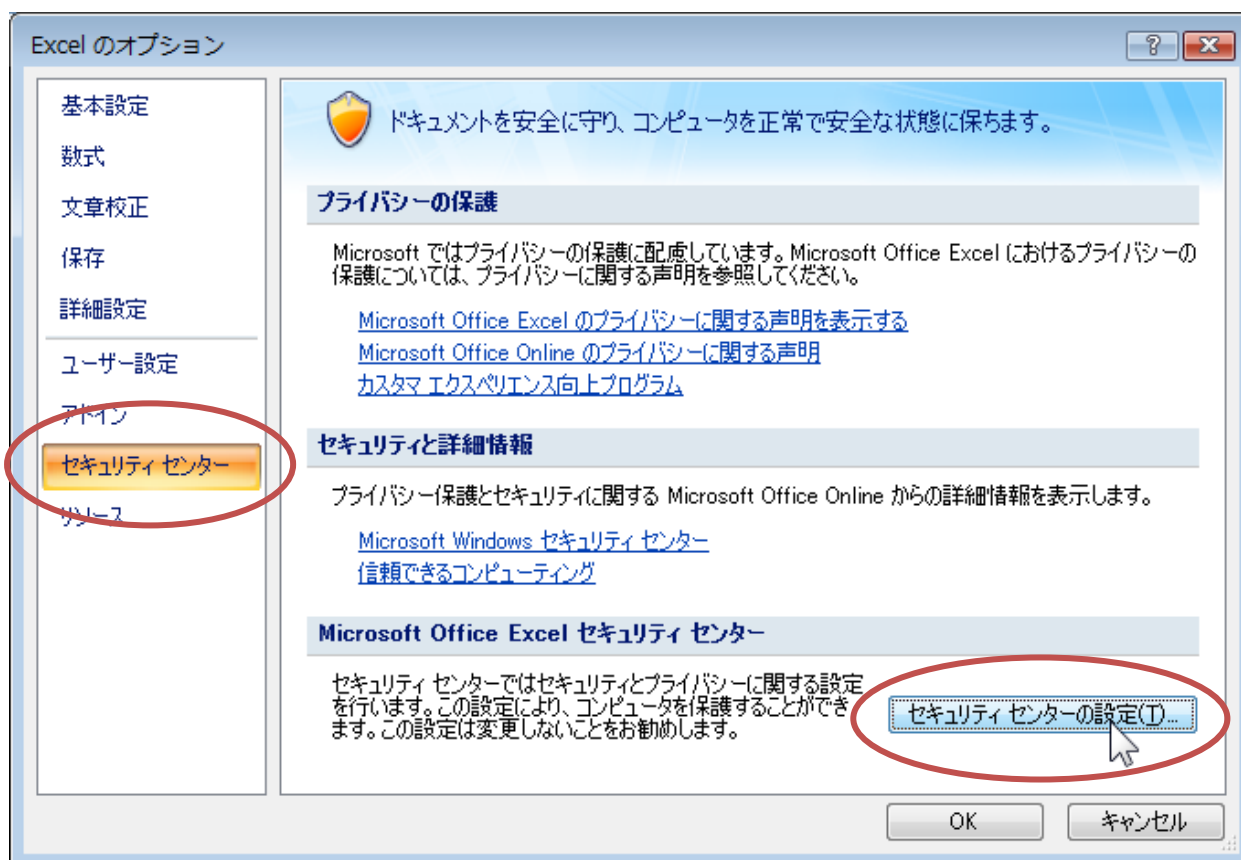
アドインの登録手順は、MS Excel のバージョンで異なります。使用する MS Excel のバージョンの説明を見てください。

6.2.1. アドイン登録と解除、MS Excel 2007 の場合

MS Excel 2007 の場合は「信頼できる場所」の登録が必要です。

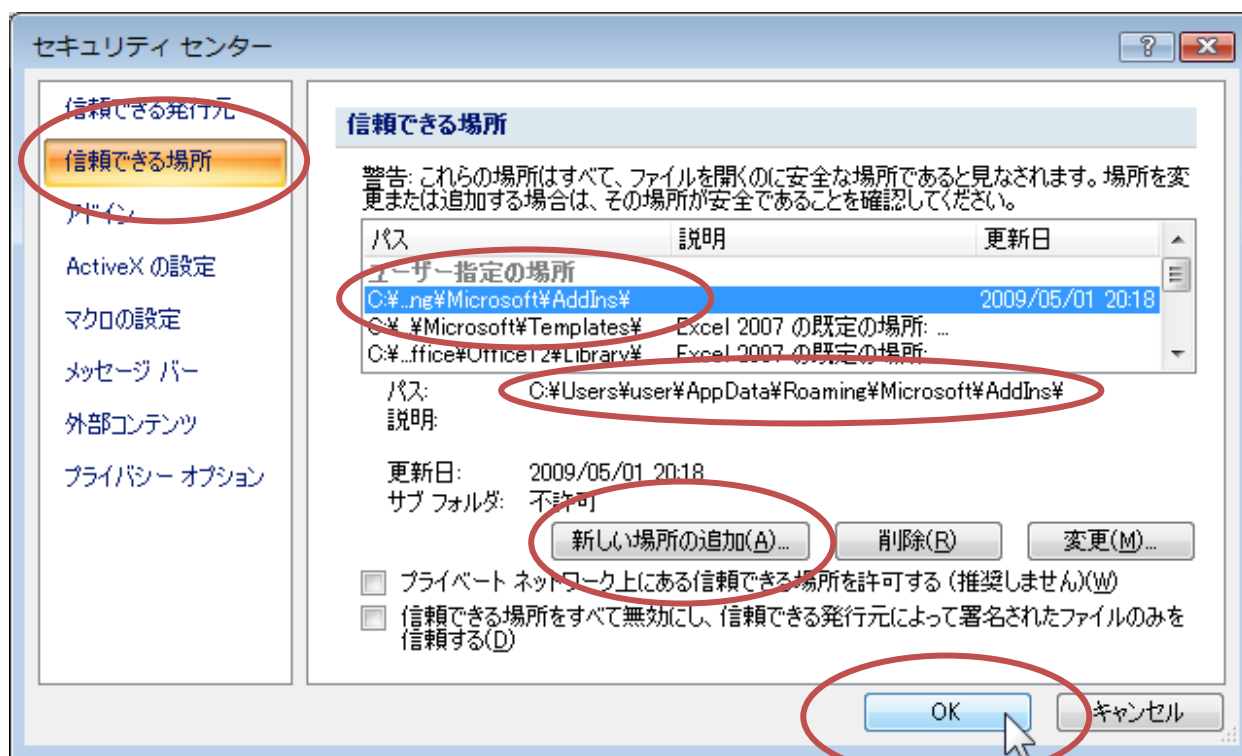
- (1) MS Excel 左上の Office ボタンをクリックして表示されるメニュー最下部の「Excel のオプション」をクリックします。
- (2) 表示された「Excel のオプション」の「セキュリティセンター」をクリックし、「セキュリティセンターの設定(T)...」をクリックします。

図 1：Excel のオプション、セキュリティ センター



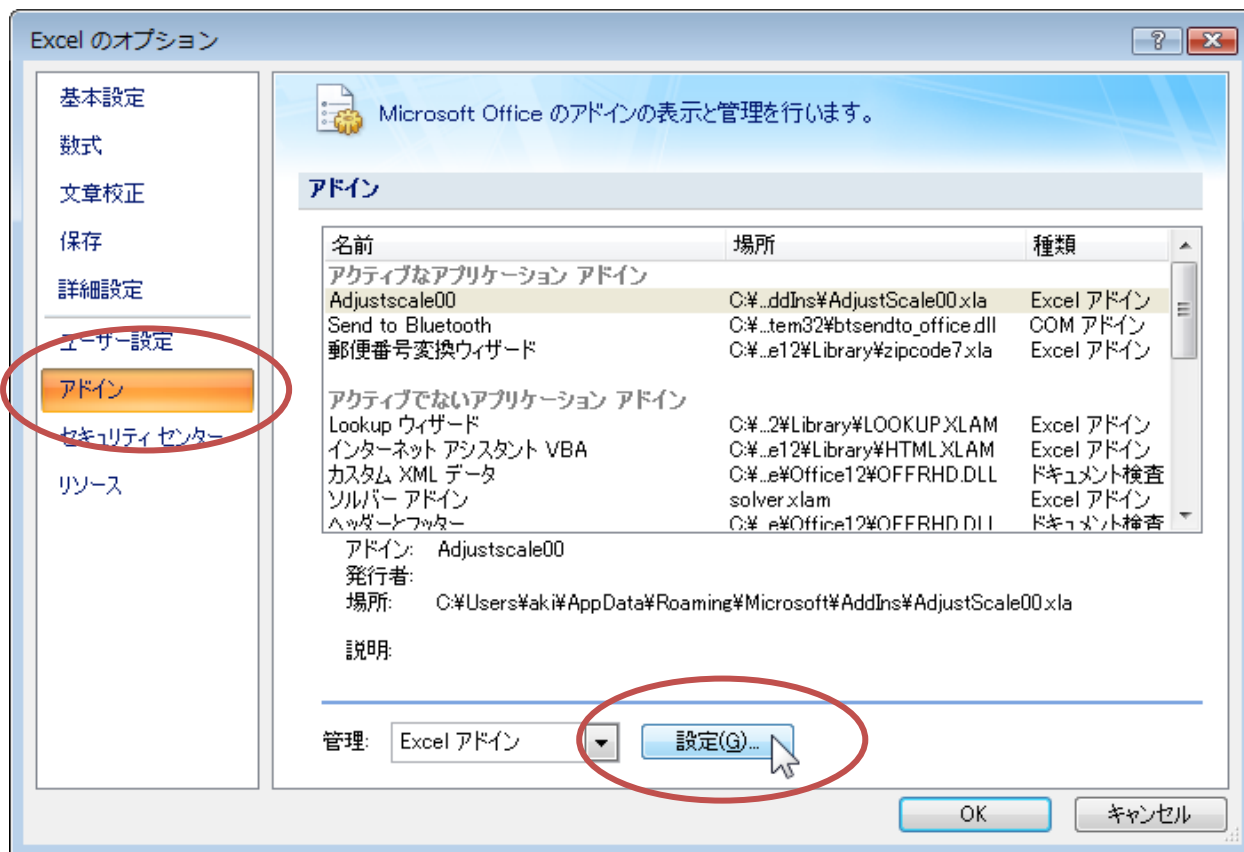
- (3) 「セキュリティ センター」の「信頼できる場所」をクリックし、信頼できる場所にアドイン・ファイル AdjustScale00.xla を格納したフォルダが登録されていることを確認します。もし、登録されていない場合は「新しい場所の追加(A)...」をクリックして追加し、[OK]をクリックします。

図 2: セキュリティ センター、信頼できる場所



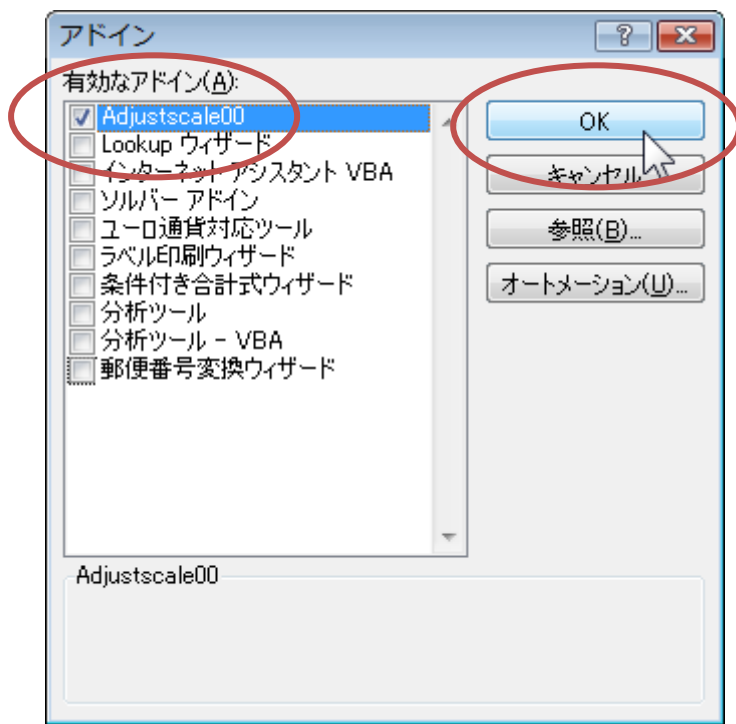
- (4) MS Excel 左上の Office ボタンをクリックして表示されるメニュー最下部の「Excel のオプション」をクリックします。
- (5) 表示された「Excel のオプション」の「アドイン」をクリックし、「設定(G)...」をクリックします。

図 3 : Excel のオプション、アドイン



- (6) 「アドイン」ダイアログが表示されるので Adjustscale00 にチェックを入れて [OK] をクリックします。(もし、「有効なアドイン(A)」リストに Adjustscale00 がない場合は、[参照(B)...] をクリックして、格納したファイル AdjustScale00.xla を選択します。)

図 4：アドイン (MS Excel 2007)



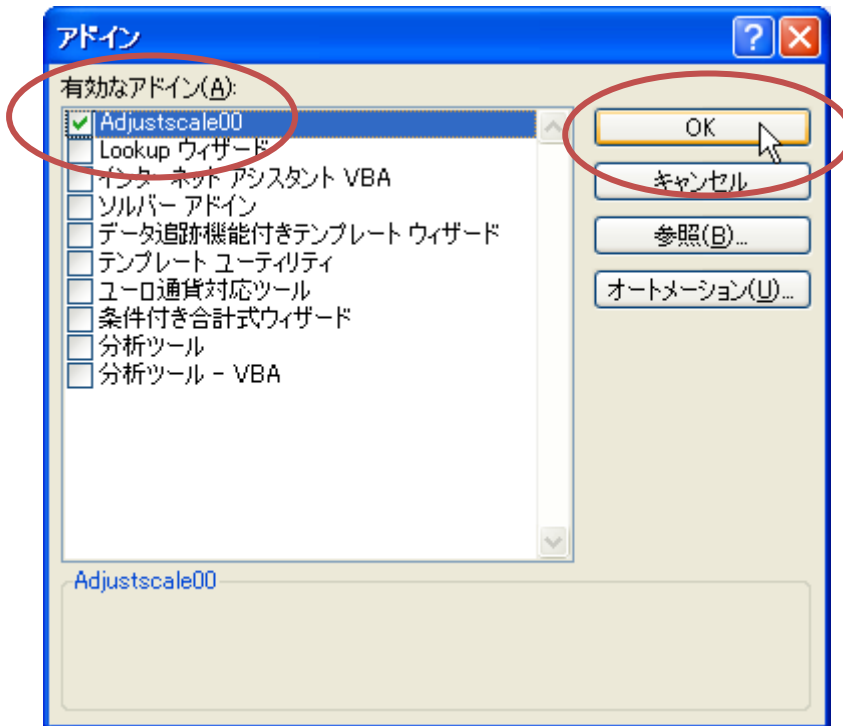
- (7) AdjustScale の使用を止めたい場合（登録を解除する場合、「スケール」メニューを表示させないようにする場合）は、前項で説明した AdjustScale00 のチェックを外します。

もし、今後使用することがない場合は「6.1 アドイン・ファイル格納」で格納したファイルを削除します。(以上の手順で AdjustScale はアンインストールされましたが、前項で説明した「アドイン」ダイアログのリストに残っているのが気になる場合は AdjustScale00 をチェックする操作を行ってください。「ファイルが無く、削除しても良いか」をたずねるダイアログが表示され [はい(Y)] を選択することで削除されるはずです。)

6.2.2. アドイン登録、MS Excel 2003 の場合

- (1) MS-Excel のメニュー、「ツール(T)」から「アドイン(I)...」をクリックします。
- (2) 「アドイン」ダイアログが表示されるので Adjustscale00 にチェックを入れて [OK] をクリックします。(もし、「有効なアドイン(A)」リストに Adjustscale00 がない場合は、[参照(B)...] をクリックして、格納したファイル AdjustScale00.xla を選択します。)

図 5 : アドイン (MS Excel 2003)



- (3) AdjustScale の使用を止めたい場合（登録を解除する場合、「スケール」メニューを表示させないようにする場合）は、前項で説明した AdjustScale00 のチェックを外します。
もし、今後使用することがない場合は「6.1 アドイン・ファイル格納」で格納したファイルを削除します。(以上の手順で AdjustScale はアンインストールされましたが、前項で説明した「アドイン」ダイアログのリストに残っているのが気になる場合は AdjustScale00 をチェックする操作を行ってください。「ファイルが無く、削除しても良いか」をたずねるダイアログが表示され [はい(Y)] を選択することで削除されるはずです。)

7. 使い方

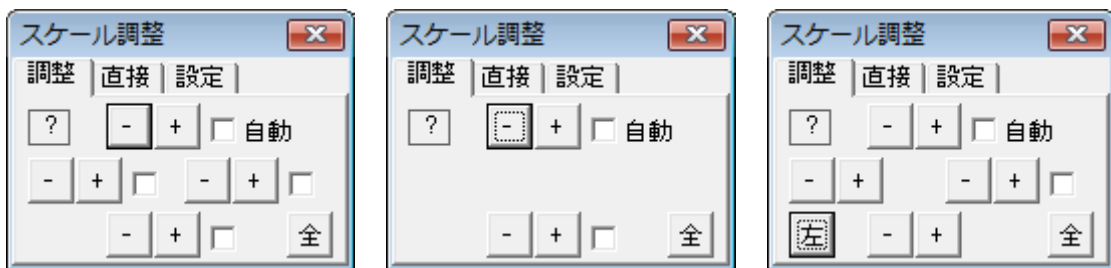
7.1. スケール調整用ダイアログを表示する

スケール調整用の AdjustScale ダイアログを表示するには、次の操作を行います。

- (1) 目的の MS Excel ファイルを開き、対象となるグラフを選択（クリック）すると「スケール」メニューが表示されるはずです。
 - MS Excel 2007 ではリボンの「アドイン」タブに表示されます。
 - MS Excel 2003 では Excel メニューの右端に表示されます。

（注意）グラフを選択しないとメニューは表示されません¹。
- (2) 表示された「スケール」メニューから「調整」を選択するとスケール調整用ダイアログが表示されます。以降、グラフ以外のセルなどが選択された場合は、ダイアログは一時的に非表示となりますが、再度グラフを選択（クリック）すると表示します。以下にダイアログの表示例を示します。表示は、選択したグラフや設定によって異なります。

図 6：スケール調整用ダイアログの例



例の中央は、横軸（X 軸）のスケールが調整できない場合の表示例です。（例えば、X 軸がセルの範囲となっている場合など。）

例の右側は、縦軸（Y 軸）が左右 2 軸ある場合（左下に軸切替用の [左] ボタンが表示）です。また、自動スケールを最大最小同時に制御する場合（チェックボックスが X、Y で各 1 つしかない）です。

なお、ダイアログ右上の [X] 「閉じる」ボタンにより閉じた後に、再度表示させる場合は、前記の操作を行います。

7.2. スケールの調整方法

7.2.1. スケール調整の種類

AdjustScale のスケール調整には、下記の 6 種類が準備されています。

- (1) 自動スケールにする。
 - (2) 指定軸の最大、最小を一目盛り増減する。
 - (3) 表示内容を上下、左右にシフト（移動）する。
 - (4) 表示内容をズーム（拡大、縮小）する。
 - (5) 指定軸について内容をズーム（拡大、縮小）する。
 - (6) 指定軸の最大、最小の値を直接入力する。
- それぞれについて以降で説明します。

¹ MS Excel 2007 で AdjustScale が唯一の使用アドインの場合は「アドイン」タブも同様に表示されません。

7.2.2. スケール調整詳細

(1) 自動スケールにする。

チェック・ボックスにチェックすると指定された軸（最大、または最小）は、自動スケールになります。再度クリックしてチェックが外れると、手動スケールです。

[全] ボタンを押すと、全てをまとめて自動スケールにできます。既に全て自動スケールの場合に押されると、全てを手動スケールにします。

(2) 指定軸の最大、最小を一目盛り増減する。

[-] を押すと、指定のスケール値が一目盛り減少します。[+] を押すと、指定のスケール値が一目盛り増加します。

(3) 表示内容を上下、左右にシフト（移動）する。

Shift キーを押しながら [-] ([+]) を押すと、指定の軸について、最大と最小が一目盛り増加（減少）します。結果としてグラフ内容がシフトします。

Shift キーを押しながら [-] ([+]) を押す代わりに、右クリック（第 2 ボタン）でも同様の結果となります。

(4) 表示内容をズーム（拡大、縮小）する。

Ctrl キーを押しながら [-] ([+]) を押すと、X、Y 軸共、最大が一目盛り増加（減少）し、最小が一目盛り減少（増加）します。結果としてグラフ内容が縮小（拡大）します。

Ctrl キーを押しながら [-] ([+]) を押す代わりに、ホイール・ボタン（第 4 ボタン）のクリックでも同様の結果となります。

(5) 指定軸について内容をズーム（拡大、縮小）する。

Alt キーを押しながら [-] ([+]) を押すと、指定の軸について、最大が一目盛り増加（減少）し、最小が一目盛り減少（増加）します。

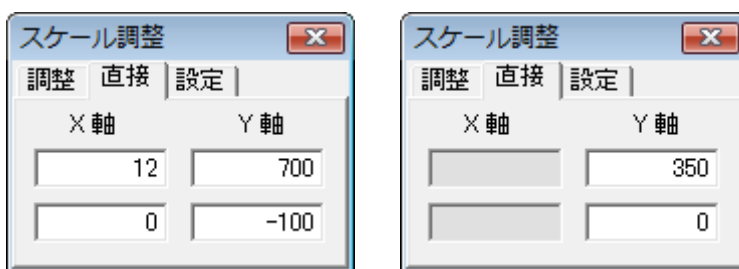
(6) 指定軸の最大、最小の値を直接入力する。

タブ「直接」をクリックすると、各軸の最大最小を直接入力できる画面が表示されます。

テキスト・ボックスの上側が軸の最大で下側が最小です。変更したいテキストボックスをクリックしてキーボードで値を直接入力（変更）します。

入力が有効な場合は、すぐにグラフに反映されます。無効な場合は、太字で表示されます。

図 7：タブ「直接」の例



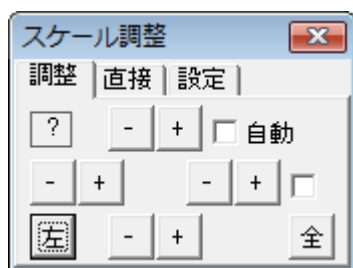
右側は X 軸を調整できない場合の例です（X 軸は入力できない）。

7.3. その他

7.3.1. 左右の軸切替

グラフの縦軸（Y 軸）が、左右にある場合にはタブ「調整」画面には [左] ボタンが表示されます。このボタンは押す度に表示が [右]、[左] に変化し、どちらの軸を制御するのかを指定します。

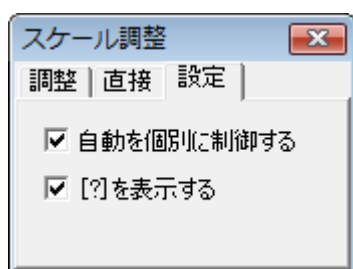
図 8：縦軸が左右にある場合のタブ「調整」の例



7.3.2. タブ「設定」

タブ「設定」の表示例を下記に示します。

図 9：タブ「設定」の例



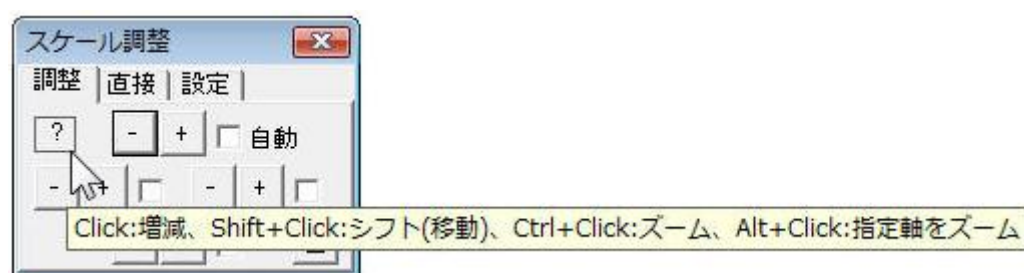
(1) 自動を個別に制御する

自動スケール、手動スケールの設定を最大と最小を個別に制御する場合にチェックします。チェックするとタブ「調整」には最大と最小のそれぞれの自動スケール用チェック・ボックスが表示されます。

(2) [?] を表示する。

タブ「調整」の [?] の表示を指定します。チェックすると表示され、表示の上にマウスを乗せると簡単な説明を表示します。

図 10：簡易説明表示



8. 使用上の制限、その他

8.1. 使用上の制限

- (1) 既述の通り、スケール調整は、直接指定を除いてスケール主目盛り単位に調整します。このため、目盛りがない場合や、極端に大きい場合は、目的のスケールに調整できない場合があります。
- (2) AdjustScale アドインが、対応していないグラフがあります。この場合は MS Excel の機能によるなど、他の方法で調整ください。

- (3) 複数のワークブック (Excel ファイル) を同時に開いて、グラフのスケール調整をする場合、通常は、メニューで一度「調整する」を選択した後は、毎回操作しなくても、異なるグラフが選択された場合は、そのグラフを対象にしたダイアログを表示しますが、再度操作を必要とする場合があります。

8.2. 問合せ先

下記メールアドレス宛にお願いします。

sa103sa103@gmail.com

以上

表 2 : 改訂履歴 - AdjustScale 説明書

改訂番号	改訂年月日	改訂理由・内容
0.1	2008/10/10	草案
1.0	2009/05/03	初版
1.1	2009/06/11	「1.2.」 軽微な誤りを修正。「7.3.1.」 追加。「8.1.」 に項目追加。(1.1)